

～初午(2/2献立)～

初午は、2月最初の午の日に、稲荷神や蚕の神様をまつお祭りです。この日は、稲荷神のお使いと言われるキツネの好物の油揚げを供えたり、蚕がたくさん繭を作るように、繭の形に作った初午だんごを飾ったりします。初午だんごにしょうゆを付けると、繭がシミになって、不良繭になると嫌われていたため、初午だんごを食べるときには、しょうゆを付けずに食べます。給食では、行事食として刻んだ油揚げを使用した「こぎつねごはん」を出します。



～節分(2/3献立)～

昔は、立春(2月4日)から春になると言われ、その前日を「季節を分ける日」として節分と呼ぶようになりました。季節の分け目には鬼が出ると言われ、節分には、鬼が嫌う焼いたイワシの頭をヒイラギの枝にさして魔除けとして玄関に飾り、豆まきをして鬼を追い払います。豆(大豆)は魔滅(魔物が滅びる)に通じ、霊力が宿っているとされていました。その豆を魔物の目(魔目)をめがけて投げることで、鬼のような魔物がもたらす災難や病気を寄せつけないと言われていました。そのため、豆まきに使用する、炒った大豆「節分豆・福豆」を豆まきの後に、自分の年の数だけ食べると、体が丈夫になり、病気になりにくくなると言われています。



給食では、行事食として「イワシの梅煮」を出します。お家で豆まきをして節分豆を食べましょう!

～受験応援献立(2/17献立)～

中学校3年生の受験応援献立として、受験に“勝つ”と願い、「ヒレカツ」をつけた「カツカレー」を出します。体調を崩さず、今まで頑張ってきた力を受験当日に存分に発揮するためにも、バランスの良い食事を規則正しく食べる食生活を心掛けましょう。給食でも受験生を応援しています!!



今月の学校給食「沼田の日」 ～ 沼田の姉妹都市「静岡県下田市」～



今月の学校給食「沼田の日」の献立は沼田市の姉妹都市である静岡県下田市にゆかりのある料理を出します!

沼田市の迦葉山大天狗と下田市の蓮台寺温泉の湯の神とが深い縁で結ばれていることから、下田温泉まつりに迦葉山大天狗面が参加して以来、市民の様々な交流が行われる中で、今後より一層の相互理解と親善を深め両市が互いに発展することを目指して1966年に姉妹都市交流が約束されたました。

伊豆半島の南東部に位置する下田市は、黒潮の影響を受けて温暖な気候は、柑橘類の栽培に適し、近海漁業とともに養殖漁業も盛んです。

「沼田の日」の献立には、静岡県で親しまれている、青魚を皮や骨ごと練りこんだ「黒はんぺん」を使用した磯部揚げや、下田市の名産物である「ひじき」や「キンメダイ」を使用します。



2月23日は「富士山の日」

♪ 令和7年度2月の献立に取り入れたリクエストメニュー ♪

- | | | | | |
|----------|-----------|------------|----------|-------|
| ☆カレーうどん | ★わかめごはん | ☆海そうサラダ | ★ココアパン | ☆ミルク |
| ★二色丼 | ☆焼きプリンタルト | ★じゃがいものみそ汁 | ☆フルーツポンチ | ★ヒレカツ |
| ☆切り干し大根煮 | ★カニ | ☆マーボー豆腐 | ★ラーメン | ☆唐揚げ |

